

平成31年度（令和元年度） 全国学力・学習状況調査結果まとめ

調査結果の概要

学習状況（質問紙）調査結果

質問項目	肯定率（H31は全国調査）		
	H31（校内）	H31（全国）	全国との差
(17) 家で自分で計画を立てて勉強していますか。 （肯定率＝している＋どちらかといえば、している）	中3 56	50.4	5.5
(18) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。） （肯定率＝1時間以上）	中3 52.9	69.8	-16.9

全国学力・学習状況調査の結果の分析（※ 中学校入学後の経年比較、今年度の全国比較の結果を踏まえて記入）

		成果	課題
学力状況	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は、正答率が高い。 ○伝えたい事項について「根拠を明確に」書く力がついている。 ○話し合い活動で、相手にわかりやすく伝わる表現ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○話し合い活動をうけて、自分の考えをまとめて書くことが苦手である。 ○文章の展開に即し、情報を整理し、内容を捉えることが苦手である。
	数学	<ul style="list-style-type: none"> ○平均正答率が全国及び岡山県より高い。 ○高い計算能力が身につけている。 ○図形の証明問題の正答率が高い。 ○文字式を使って数の性質を証明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文章題から方程式や関数関係を見いだすことが苦手である。 ○問題解決の方法を的確に説明する力が不十分である。 ○平行移動における対応する点について理解が不十分である。 ○領域「資料の活用」の理解が不十分である。
	英語	<ul style="list-style-type: none"> ○「聞くこと」と「書くこと」に関する事項は、正答率が高い。 ○日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる。 ○グラフを用いた問題の正答率が高い。 ○単文を書く英作文の問題は正答率が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「読むこと」の正答率が低い。 ○まとまりのある文章の内容を読み取ることが苦手である。 ○「書くこと」では、三人称単数現在形の英作文が苦手である。
学習状況		<ul style="list-style-type: none"> ○経年比較では下がっているものの、家で自分で計画を立てて学習している生徒の割合は全国平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国平均を上回っているものの、家で自分で計画を立てて学習している生徒の割合は経年比較では減少している。 ○学校の授業時間以外に勉強している時間について、1時間以上と答えた生徒の割合が、全国平均を大きく下回っており、経年比較でも減少している。